

## 不適合情報

2017年11月30日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋換気空調系空冷チラー(A)(B)の点検時、ファン主軸の嵌合寸法が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
2	2号機	ストームドレン処理系収集タンク(A)収集ポンプ(A)(管理区域)の攪拌用配管に微小な孔が発生し微少な漏えい(汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該配管を点検・修理。	
3	3号機	燃料チャンネル着脱機制御盤の制御ケーブル被覆に損傷を確認した。当該ケーブルを点検・修理。	
4	4号機	排ガス水素分析計盤の警報電源監視用継電器に動作不良を確認した。当該継電器を点検・修理。	
5	4号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(B)(D)の点検時、前水室のライニングに剥がれを確認した。当該ライニングを修理。	
6	5号機	換気空調補機常用冷却水系主冷凍機(C)の点検時、凝縮器冷媒出口弁にシートパスを確認した。当該弁を修理。	